

令和8年8月24日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 中山 法貴

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
ふるさと教育 推進事業につ いて	ふるさと教育推進事業に令和8年度の当初予算では、780万6000円がつけられています。また、6月補正予算では、416万9000円が追加されました。 日野郡3町でふるさと教育推進協議会を設置した令和2年度から合計すると、事業費は4600万円を超えています。 しかし、効果が見えてこないという指摘や組織体制の整備を求める意見が議会から出ている状況です。	1. ふるさと教育推進事業への町長の思い、考えを伺います。 2. ふるさと教育推進協議会の組織体制に関係者から不満の声が出ていることについて、協議会へ改善をどう働きかけていますか。 3. 今後の事業の取り組みを伺います。	町長 教育長
日野高校の存 続に向けた支 援について	町は県立日野高校を存続させるべく支援をしています。令和8年度の予算では、双葉寮の支援に1873万9000円、日野高校魅力向上事業に1101万8000円がつけられています。 町が日野高校魅力向上コーディネートを設置した平成26年から合計すると日野高校への支援は1億5000万円を超えています。 しかし、日野高校は生徒数の減少により来年度から学級数も減ることになり存続も危ぶまれています。	1. 町長は、令和8年度施政方針のなかで「日野高校の在り方、目指す姿を今一度整理する必要があると考えています」と言われました。 在り方や目指す姿の整理について、進捗の状況を伺います。 2. 今後の事業の取り組みを伺います。	町長